



湘南桜友会報

第30号 令和元年12月1日発行

発行責任者 内海 孝夫
編集責任者 樺原 直樹
事務局 藤沢市鶴沼東2-1-1008
鐘ヶ江 善道方

HP <http://gakushuin-shonanou.jimdo.com/>

～ご挨拶～

湘南桜友会会長 内海孝夫（昭和36年政経学部）

2019年は平成から令和へ、夏から秋にかけては大雨や台風にも翻弄され、またラグビーの熱風が吹きまくり、天皇即位礼等極めて変化の激しい一年だったと感じていますが、皆様は如何でしたでしょうか。

湘南桜友会は今年の計画した事業はお蔭様で予定通り活動し、12月1日（日）に予定している「クリスマス・年忘れ懇親会」のみとなりました。

今年は湘南桜友会の更なる深化と強化の一環として会員増強のために湘南桜友会のパンフレットの活用と具体的な勧誘活動を実施し、この一年間で15名の方々が新たに会員として仲間になっていただきました。会員皆様のお力添えにあらためてお礼申し上げます。

さて、海辺の近くに住んでいることもあり、好んで砂浜を散策する機会がありますが、とりわけ好天の日に関近にそびえる富士を拝みながら、湘南の青い蒼い海の澄んだ空気の中に浸っていると心が安まります。

波打ち際の足元で力強く寄せては実にタイミングよく引き返す波のリズム…、その狂うことなく、休むことのないこの素晴らしい仕草は、一体誰が操っているのだろうかと以前から不思議でなりません。～まるで生きていく上での模範のように～。

来年も皆様のご理解とご協力をお願い致します。

～湘南桜友会 社会奉仕活動 表彰受賞～



去る11月15日（金）、湘南桜友会は、「藤沢市社会福祉協議会」より感謝状が贈られました。これは、平成26年初回から平成31

年まで連続6回、「新春落語会」へ、協議会を通じて30名のご老人方をご招待しておりました。この社会福祉事業協力の功績が認められ受賞した次第で

す。表彰式には、高澤名誉顧問に会を代表して出席頂き、協議会からの感謝状を受賞して頂きました。

新春落語会は、湘南桜友会結成10周年を機に、当時の高澤会長の発案でスタート致しました。回を重ね、来年令和2年で第7回を迎えます。今回の落語会は、会場の規模を270名から430名収容に変わりました。地域貢献・同窓落語家出演のコンセプトを守りつつ更なる発展を目指してまいります。会員各位のご参加、ご協力をせつに願っております。

～第七回新春落語会のご案内～

第七回 湘南新春落語会

令和2年2月2日（日） 開場13時30分 開演14時 終演予定16時
藤沢市民会館小ホール 木戸銭：お一人様 2,000円
※前売り券のみです。当日券はありません。お申し込みは下記事務局へ。

古今亭文菊

林家はな平

柳家小もん

前座 柳亭市若

【お問い合わせ・入場券申込先】
落語会事務局 西山 隆治
TEL/FAX 0467-91-2261
携帯電話 090-3230-2450
不在時は留守電に連絡先をお入れください。
Eメール ryuji6678@gmail.com

【アクセス】 藤沢市鶴沼東0-1
藤沢市民会館 JR小田急江ノ電藤沢駅 JR南口徒歩約10分
国道467号線沿い、イートカード一軒向かい
主催：学習院同窓会 湘南桜友会
後援：藤沢市

令和の時代に入り、最初の「新春落語会」も第七回目を迎えることが出来、これもひとえに会員の皆様のご支援の賜物と感謝します。

今回は、「柳家小もん」さん二つ目昇進に伴い、新たに前座「柳

亭市若」さんの登場となります。「古今亭文菊」師匠、「林家はな平」さんも張り切っております。

皆様のご来場を心からお待ち申し上げます。

記

日時 令和2年2月2日（日） 開演 14時
会場 藤沢市民会館小ホール
木戸銭 お一人 2,000円

～役員紹介～

西山隆治（昭和47年法学部）

昭和42年の春、大学の法学部法律学科に入学。大学での一番の思い出は、体育会系運動部の創立メンバーの1人として参加出来たことです。民間の少

林寺拳法の道院に入門し、指導を受け、先輩の4年生、3年生の私、2年生、1年生の各1人が中心となって、学内での任意団体活動を始め、2年目には夏の合宿、11月の学祭の時にはピラミッド校舎の前で畳を持ち出し、演武会を開催したことを思い出します。

その後も順調に後輩が継続し、任意団体から愛好会、同好会と昇格し、20年後には大学で運動部として少林寺拳法部を認められて、創立30周年の記念行事、2年前の2017年に創立50周年を迎え、院内で盛大な記念祝賀会を開催できました。その関係で、今でも大学には一年に1、2回行事に参加し、OBとして目白に行っています。

今から6、7年前に湘南桜友会から参加要請の手紙を頂き、入会致しました。クリスマス・年忘れ懇親会等の行事に何回か出席するうち、2018年に幹事として役員会に入って手伝って欲しい旨のお誘いを受け、現在、落語会の事務局とウォーキング会の事務局を幹事として引き受けています。ウォーキング会では、春と秋の2回、候補地を選び4、5名で先ずは下見を行い、本番を迎え引率しますので、結構大変ですが、出来るだけお手伝いをして、会員の皆様の健康と友好関係を深めていきたいと思っています。

～会員の紹介～

海老原 新（昭和54年高等科卒業）

このたび、ご縁があり内藤政忠様と知り合う機会をいただき、また内藤様のお勧めで湘南桜友会に入会させていただきました海老原新と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私は学習院幼稚園から高等科まで学習院で学びました。父が開業歯科医でしたので、大学は東京医科歯科大学歯学部に進学しました。その後、同大学大学院を経て、そのまま同大学教員として勤務しております。学習院では、医歯薬桜友会会員で、平成28年に講演をさせていただきました。母（海老原麗子、旧姓岡田）、母方の祖母（故岡田 菊、旧姓大迫）も学習院でお世話になり、母方の高祖父は第11代学習院院長 大迫尚敏です。



高祖父の肩章（陸軍大将）

もともと、実家は東京都中

野区で、学習院に通っていましたが、結婚後、平成6年頃に藤沢市に転居しました。平成11年から13年までは文部省在外研究員として、米国カリフォルニア大学アーバイン校に留学していましたが、留学後、また藤沢市に戻り、現在に至っております。藤沢在住歴は約23年になります。毎日の通勤時間が



長いのが悩みの種ですが、休日は家族で湘南ライフを楽しんでおり、リタイア後も住み続けたいと思っています。なかなか会には顔を出せませんが、機会を見つけて参加させていただきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

～会員の紹介～

亀井 千賀子（昭和38年 政経学部）



大学を卒業後、前回の東京オリンピックのコンパニオンなどを務めた後、理工系の仕事をしながらジャズピアニストとしても活動していた彼と出会い結婚。子育ても終わりに近づいた頃、義父より別荘として所有していた二宮の土地を親子の売買で取得。

「サー大変、このままでは税金すら払えない！」、実業家と称する方々に1500坪ほどの土地で何をしたら良いか必死で情報収集をする。「奥まっているからモーターが良いのでは」、「テニスコートにしたら？」等々ピンとくるアドバイスが無い。そんなある日、友人の男性より「海が見えるスタジオを探しているカメラマンがいる」という情報。

これは面白い発想かと飛びつく。銀行から億単位の融資を受け、土地代を支払い多目的ホールを建て事業を始めた。何しろ「女性は家庭に入り良妻賢母が一番」という当時の社会風習、周りを見渡しても仕事をしている人は誰もいない。自分なりに「感謝の気持ちを忘れずに、利潤のみを追求せずに楽しい場づくりを！」を経営指針としてスタートし、3年ほど経ったある日「親愛なる者へ」(浅野ゆうこ&柳葉敏郎主演)のテレビドラマが入り、2人が結婚した

場所として使われた。それ以来「結婚式をやらせて下さい」という問い合わせが多数入り「結婚式場と撮影スタジオ」として軌道に乗った。

30年頑張ってきたが、今は結婚式関係を業務委託し自分の時間を大切にしながら楽しく人生を歩んでいきたいと思い、湘南桜友会に入会させていただきました。皆様よろしくお願ひ申し上げます。

【令和元年度事業活動・サークル活動報告】

～地引網大会～

今年の地引網大会は、酷暑の夏を避けて6月22日(土)辻堂海岸「五ろ引網」にて開催されました。

当日は会員・ご家族・ご友人65名、お子様19名、合わせて84名のご参加をいただき、過ごしやすい天候の下、全員で網を引き、お子様には宝探し大会やスイカ割りをお楽しみいただきました。大漁だった生シラスや釜揚げシラス、天ぷらに冷えたビールを味わいながら、爽やかな潮風の吹く浜辺で、



どのテーブルも旧交を温め、親睦の輪が広がりました。

～華 hana 主催 サロンコンサート「テルミンへのいざない」～

9月21日(土)14時より茅ヶ崎市民文化会館ミニホールにて、サロンコンサート「テルミンへのいざない」を開催いたしました。湘南桜友会女性幹事の会、華 hana 主催で昨年に引き続き第2回目を迎えました。当日は暑さも一段落の薄曇りで、90名



近いお客様をお迎えすることが出来ました。

あまりなじみのない「テルミン」という楽器の音色

に皆聞きほれて、本当に優雅なひとときを過ごすことが出来ました。演奏者の大西洋子様のお話もとても楽しく、演奏後、テルミンの演奏を体験する時間も持つことが出来、大満足のサロンコンサートになりました。

～第23回 SUC (湘南ユニバーシティクラブ)～

令和元年度第23回 SUC 親睦交流会が、10月5日(土)湘南クリスタルホテルに於いて、青山学院大学校友会湘南支部を幹事校として開催され、参加者は17校128名でした。当校からは竹内名誉会長、



内海会長始め8名が参加しました。来年度の幹事校は工学院大学校友会湘南支部の予定です。

～秋の「ウォーキングの会」～

10月17日(木)、曇天の中16名のご参加をいただき、秋のウォーキング会を開催いたしました。

JR 大船駅に集合しバス移動の後、小雀御霊神社、燈明寺、小雀公園、田谷御霊神社と回ったあと、今



回のメインである定泉寺の田谷の洞窟を

ろうそくの灯りで巡拝しました。

昼食をとった「侘助」は、築200年の古民家を移築したとのことで、天井が高く、趣ある室内でおいしいお蕎麦をいただき、大船駅で解散、無事終了しました。

～湘南を巡るゴルフ会～

10月23日(水)に、第14回湘南桜友会ゴルフコンペが大磯のレイクウッドゴルフクラブで開催されました。前日までの大荒れの天気が嘘のように晴れ上がり、ちょっぴり雪化粧した富士山をくっきりと

観ることができたので、悪いスコアも全く気になりませんでした（あくまでも個人の感想です）。優勝は当会幹事長の鐘ヶ江さんでした。

ゴルフの話とは直接関係ありませんが、当日お昼休みの短い時間に、参加者Hさんをたずねて、大学時代のクラブの後輩がいらっしゃいました。お近くにお住まいの方かと思ひ後で伺いますと、Hさんの参加を聞き、都内から会いにいらしたとのことで、卒業以来56年ぶりの再会だったそうです。先



輩後輩の絆に心温まるエピソードでした。

～日帰りバス旅行～

11月21日（木）、第10回バス旅行を開催いたしました。8時半に藤沢を出発して、「山中湖・御殿場地域再発見の旅」がスタート致しました。道中、小菅孝二顧問が作成された資料を参加者全員に配布し、「三島由紀夫とその時代」、「徳富蘇峰・蘆花」と題して詳細なレクチャーを行って頂きました。お蔭で、その後訪問した「三島由紀夫文学館」・「徳富蘇峰館」の展示物は、より親近感を持って拝見出来ました。又、好天に恵まれた広大な園内の紅葉を愛でながら散策しました。

ホテル・マウント富士で昼食後、御殿場の「秩父宮記念公園」・「東山旧岸邸」へ向かうバスの中では、谷口担当委員から、三島由紀夫の本の装丁をした猪熊弦一郎画伯の思い出話を聞かせて頂きました。御殿場の紅葉は、山中湖と趣を異にし、モミジ



の赤がより映え、心和む一時を味わいました。これも秋晴の恩恵かと満足を感じました。

ご参加の皆様のご協力のもと、30人で楽しく有意義な時間を過ごすことが出来ました。来年のバス旅行に皆様の

ご参加をお待ち申し上げます。

【新入会員報告】

氏名	卒年	学部
東倉 彰子	昭和43年	短大 国文科
山本 由起子	昭和55年	大学 文学部
古知屋 光洋	昭和57年	大学 法学部
今野 雄三	昭和44年	大学 法学部
前田 和文	昭和55年	大学 理学部
岩田 直樹	昭和59年	大学 文学部

湘南桜友会は、地域13市・郡の卒業生3400人強を対象とした地域同窓会です。現在会員数は、200名弱になっております。会の発展を願い、より身近に感じて頂けるよう「湘南桜友会 ご案内」を作成致しました。又、企画毎に年代を考慮し、勧誘活動を行っております。

お陰様で、2019年は、15名の方々に入会いただきました（11月30日現在）。更に、勧誘活動を活性化してまいります。地域同窓会へ参画いただき、学生時代には味わえなかった、親睦・コミュニケーションの増加等を是非ご体験頂ければと願っております。会員の皆様全員で新入会員勧誘活動を行って頂けるよう、改めてお願い申し上げます。活動方法につきましては、お気軽に事務局へご相談下さい。

【令和2年事業予定・サークル活動予定】

令和2年

- 2月2日（日）「第7回新春落語会」
 - 3月（予定）「春季ウォーキングの会」
 - 5月23日（土）「第17回総会・懇親会」
- 会場 藤沢商工会館ミナパーク

【年会費納入のお願い】

令和元年度年会費（2,000円）未納の会員は恐れ入りますが、下記にお振込をお願い申し上げます。

- ・郵便振替口座番号 00270-6-93815
- ・加入者名 湘南桜友会
- ・振込の際は振込用紙に振込人の氏名を必ずお書きください。